



「もがみ仕事の魅力通信」とは、最上総合支庁と企業等が連携して行う最上地域の人材育成・地元定着に向けた取組みをお知らせする通信です。

高校1年生の今のうちに知っておきたい 最上(ジモト)の魅力

保護者・生徒向け進路選択セミナー

@新庄神室産業高等学校

11月17日、新庄神室産業高等学校の生徒及び保護者を対象に、進路セミナーを開催し、48名の方に参加いただきました。

セミナーでは、合同会社work life shift代表の伊藤麻衣子氏から、「これからを生きる高校生のキャリアデザイン～親世代と今の世代の違い～」と題し、子どもの進路選択に親が関わるポイントや将来の就職を見据え、今からできること、県内企業の探し方などについてお話いただきました。

(株)双葉建設コンサルタント様、(株)山形メタル様、最上総合支庁農村整備課で働く3名の卒業生に参加いただいたパネルディスカッションでは、「新庄・最上の暮らしと仕事～私たち、最上で働く未来を選びました～」と題して、お話を伺いました。「仕事を選んだ理由は、学生生活で得た知識や経験を存分に活かせる会社だと思ったから。」「近くに知り合いが多いから心強い。」「高校で取得できる資格を積極的に取っていました。」など、貴重なお話を聞くことができました。

人生の8割は偶然の出来事でできているそうです。『予期せぬ出来事はチャンス!』と捉え、選択肢があったら、難しい方が、楽しそうな方を選んでみてください。

自分の可能性は、
自分で広げよう!

★地域で働く若手パネラーの皆さん★



(株)双葉コンサルタント
佐藤玲貴さん



最上総合支庁
農村整備課
小野優実さん



(株)山形メタル
佐藤圭太さん

ありがとうございました!

★高校生のためのちょっと未来の話★

🌸 私たちの時代は、『これまでと違う!』

高校3年間はあっという間だよ。

🌸 『得意なこと』を考える。

ちょっと人よりできること、がんばれることを探してみよう!

🌸 いま、自分にできる小さなことをやってみる。

学校行事、地域活動など、どんどん経験しよう!

山形県就職情報サイトなど、調べて比べて考えてみよう!

身近な大人の話聞いてみよう!



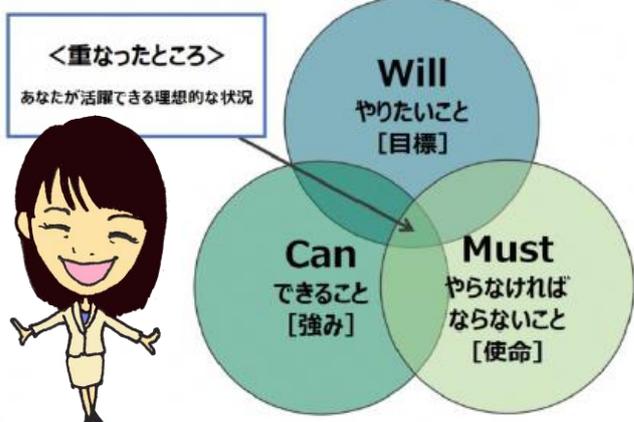
合同会社work life shift
代表 伊藤麻衣子氏

生徒の感想

- ★ 将来についてもっと深く考えなければいけないなと感じました。
- ★ 地元の良さ、地元の就職について知ることができた。
- ★ 進路は難しく考えずに、自分のしたいこと、好きなことをしたいと思うようになった。
- ★ 今回の話で18歳の時になりたかった職業に就いた人は全体の2%ということで、今のうちにやりたいことをどんどんやって自分の得意なものを増していきたいと思った。
- ★ 表情がすごく豊かで、聞いていて心地よかったです!
- ★ 先輩方の色々な経験や仕事内容を直接聞くことができ良かったです。
- ★ 進路選択の仕方を知ることができた。
- ★ 進路に対して堅く考えていたけど、楽に考えていいと思いが変わった。
- ★ 今仕事をしている社会人の意見を聞いていろいろと学ぶことがあった。
- ★ 将来の見方が変わった。
- ★ 自分のやってみたい進路に向かいたい。



考えよう!
今、実践できること
子どもにどうアドバイスしたらいい?
子どものお話をちゃんと聴ける?



考えよう!
少し先の未来

何がしたいの? 私。
どうなりたいの? 自分。





進路について家族で話をしていますか？ @新庄南高等学校



11月18日、新庄南高等学校の生徒及び保護者を対象に、進路セミナーを開催し、102名の方に参加いただきました。セミナーでは、山形大学学術研究院の松坂暢浩教授から、「高校生のキャリアデザイン入門 ～親子で考える進路選択～」と題し、大学生の採用と就職活動の現状、企業が求める人材などについてお話いただきました。

(株)新庄砕石工業所様には、若手社員が伝える会社の魅力の発信や、建設会社の中にも、事務・営業職、技術職、技能職といった様々な仕事があることなどについて紹介していただきました。また、進学することによるメリットや、就職活動の際に採用する側がどのようにみているかなどのお話がありました。

高校生のキャリアデザイン入門 ～親子で考える進路選択～

- ★キャリアを考える上で「どのように【生きていくのか】、【働いていくのか】、【学んでいくのか】」を問いかけ、自分が『できること』、『やりたいこと』を知る。
- ★将来、やりたいことは「知っていること」の中からはか選べない。
視野を広げ、まずは『知っていること』を増やすよう情報収集すること。
- ★山形県には魅力的な企業が多く、その多くが『B to B (企業間取引)』の企業。
そういう視点で企業情報を収集したらよい。
- ★大学の研究課程で『答えのない問題を考える』こと、『考える力』が役に立つ。



山形大学学術研究院
松坂暢浩 教授



進路を考える上で必要な視点
なぜその仕事をやりたいのか？

企業選択の幅を広げる視点
国内外で高いシェアや技術力を持つ企業が多い

★進路選択のポイント★

- ✓働くこと・生きることに関する価値観である『**内的キャリア**』が重要。
- ✓親ができることは、**子どもの話の『傾聴』**。すぐに親の考え・答えを言わず、よし悪しを判断しないまま受け止め、本人がその先の**考えを言い出すまで待つ**こと。
- ✓最上地域で就職、という『**公務員**』というイメージが強いが、公務員試験も倍率的には狭き門。**企業選択の幅を広げるには、『BtoB(企業間取引)企業に目を向ける**こと。
- ✓学生と企業で『採用するときの重視項目』にズレがあることを認識すること。

ゲストのみなさん ありがとうございます！！



(株)新庄砕石工業所
取締役部長 柿崎 赳 氏



(株)新庄砕石工業所
高島 ゆきな 氏



(株)新庄砕石工業所様から情報提供の様子

参加者の感想

- なんとなくで進路を決めないで**目的を持つ**ことが必要だ。
- 自分の意志で**後悔しない**選択をする。
- 進路についてもっと**家族と話し合**っていきたい。
- 絶対希望の大学に行こうという意識が強まった。
- 仕事の**決め方、今考えるべきこと**を知ることができた。
- ネットだけでは**知れないことが知れた**ので良かった。
- 大学に関することや仕事に関することが深くわかった。
- 普段大人が話さないようなことを聞いた。

- まだまだ知らない**仕事や会社をたくさん**教えてほしい。
- 大学に行く**理由、メリット**をリアルに知れた。
- 子どもの進路に対しより一層、本人のために**考えて話すよ**う心がけようと思った。
- 進学させることに前向き**になった。
- 一年生に合った**講演でした。
- インパクトが強く楽しかったです。
- 共感できた**話もあり良かったです。
- 資格と給与についても知りたい。

【問い合わせ先】 発行日：令和5年11月

山形県最上総合支庁 地域産業経済課 産業振興担当

☎ 0233-29-1309 ✉ ymogamisangyo@pref.yamagata.jp

サイトにアクセスすると最上地域の企業やイベント
情報等が確認できます。

是非、確認してみてください！

